



神奈川3区国政対策委員長 前県会議員

木佐木 ただまさ

日本共産党 見解を紹介します

いのちとくらし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

市長選挙は山中竹春さんに カジノストップの願いを託そう!

いよいよ**8月8日**、全国からも注目される横浜市長選挙の火ぶたが切って落とされます。現時点で10人の立候補表明がなされており、そのうち8人がカジノ反対を表明しています。

こうした立候補状況を作り出したのは、住民投票直接請求運動やリコール運動といったカジノ誘致反対の市民の取り組みに間違いありません。

「横浜以外ならカジノ容認」の人に、 行政のかじ取り任せられない

一方、カジノ反対の候補者はたくさんおりだれを選べばいいのか分かりにくいのも事実です。

私は、横浜に誘致しようとする候補者はもちろん、横浜でなければカジノは容認する候補者では市政のかじ取りを任せてはならないと思っています。

それは、カジノの持つ本質が人の不幸を前提にするビジネスモデルだからにほかなりません。ギャンブル場を誘致しておきながら、ギャンブル依存症患者に自己責任だという行政で良いのでしょうか。

行政は、そこに住む住民の福祉を増進させ、命と暮らしと未来を守る責任があります。誰かを犠牲にしながら財源確保するようなカジノ誘致と両立しうるものではありません。

住民投票運動の流れ受ける山中さんこそ

だからこそ、次の市長選挙では決してカジノ誘致に転じない候補者を市長にしなければなりませんと思



7/25 JR鶴見駅前にて 右：沼上とくみつさん（比例）っています。これまでカジノ反対・住民自治守るの運動に取り組んできた市民の運動と政策協定を結んだ「山中竹春」さんを日本共産党も支援すると決めました。

市民の皆さんと山中竹春さんが結んだ5つの項目実現に向けて私も力を尽くしたいと思います。

【市民の会と山中さんが結んだ5項目の協定】

1. 困難に直面する市民を見過ごさない。市民誰もが享受できる医療・福祉・子育て・教育施策を進めること
2. 市民誰もが豊かになれる経済・雇用施策を進めること
3. 情報公開と市民参加を促進し、市民的合意を重視した安全・快適で災害に強い持続可能な都市づくりを進めること
4. 持続的社會を創造する再生可能エネルギーへの転換促進、緑の保全を推進するなど環境施策を進めること
5. 世界に開かれた国際港都として国際文化交流の発展と国際平和を発信する施策を進めること